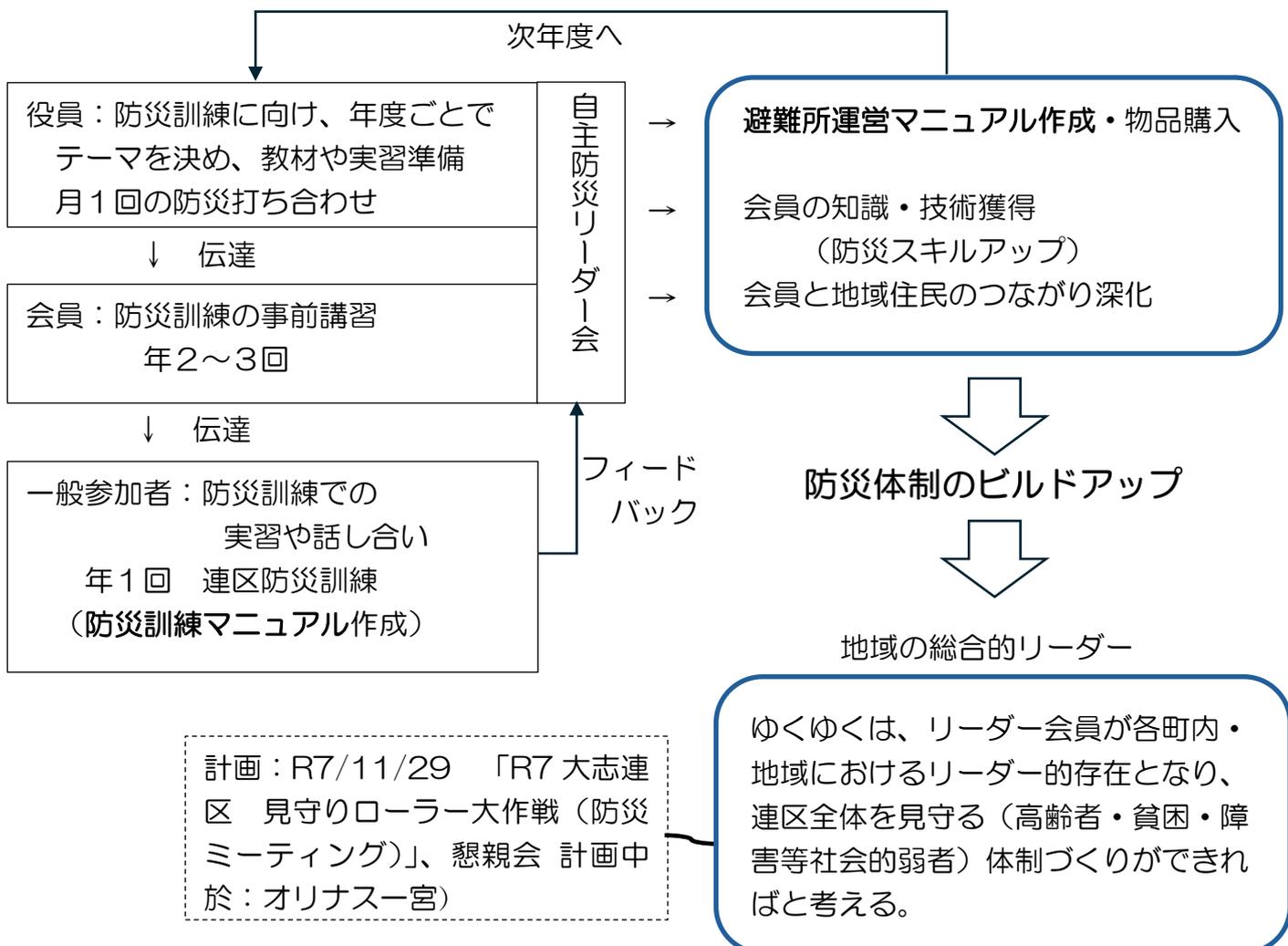


(1) 自主防災リーダー会の設立経緯

町内会基盤の自主防災会は、市の台帳上で形式的には存在していたものの、実質的にはほとんどの町内会で機能していない状況を憂慮。H29 から連区内での立場や役職、年齢、性別に一切とらわれず、継続的に大志における防災に共に取り組んでいける人材を募集してスタート。 H29：15名 H30：40名 R1：79名 R5：87名 R7：61名 (連絡網見直し) (男性32名、女性29名)

(2) 大志連区における防災体制構築へのイメージ

大志連区自主防災リーダー会 (以下リーダー会) の会員が、連区の防災訓練において、実習の講師役や情報交換 (防災ミーティング) での司会役といった役割を担うことで、自らの防災スキルアップを図るとともに、地域とのつながりも深めていく。さらにこうした活動を通じて得られたノウハウを活かして避難所運営マニュアルを作成し、必要な物品を積極的に購入していき、防災関係のソフト、ハード両面を充実させていく。そして最終的には、リーダー会員が、防災に限らず、地域の総合リーダーとしての役割を担えるようにしたいと考える。(佐藤自主防災リーダー会長：連区長)



(3) 大志連区の防災訓練

方針

- ① 消防署主導ではなく、リーダー会（会員）主導
- ② 身近で役立つ知識・技術を、全員が体験できる実習を通じて提供
- ③ 訓練を通じて得られたノウハウをもとに避難所運営マニュアル作成⇒（4）へ、物品購入

H29 第1回～R1 第3回 : 各回一般参加約 250 名

全員が体験でき防災に役立つ実習と、近隣同士によるグルーピングでの情報交換会（防災ミーティング）をメニューの柱とし、リーダー会員が各班の班長として講師役、司会役を務めるよう計画実施。

テーマ：断水時のトイレの使用（凝固剤の使用方法、汚物処理方法等）

非常食の備え（進化している非常食の実物紹介と試飲試食

心肺蘇生・AED 実習

防災ミーティング（マップを見ながら情報交換、共有、収集）



防災上で気になることを出し合い、地図に書き込んでいく住民たち「一宮市大志連の大志小で

第1回訓練
H29年度

断水時のトイレの使用法

何日も断水したらトイレどうしますか？
食べる事も大事ですが、排泄も健康面、衛生面から大切。

トイレの使い方を学べたのはとても有意義でした。（参加者）



第2回訓練
H30年度

《非常食の備えと試食》

最近の進化してきている非常食が紹介されました。ご飯に缶詰パン、ビスコやようかんなど少しずつですがいろいろ試食できました。「とてもおいしい。」「温かい食事ができることがありがたい。」と参加者の感激の声があがりました。

第3回
訓練
R1年度



参加者マップを置いて防災について話合う
防災ミーティング

R2 第4回～H5 第7回 コロナで一般参加断念
リーダー会員のみで実施 各回約 50 名

リーダー会員全員に身に付けておいて欲しい知識と
技術習得・マニュアル作成、および避難所での

必要物品整備（購入）に集中。ピンチをチャンスに！を合言葉に、避難所環境を一気に進化させることができた。

- ① 物品購入：地域づくり協議会の提案事業交付金で購入
パーティション 13 セット、アルミベッド 51 セット、エアベッド 27 セット
→ 2.1m 四方の避難居室計 48 室
- ② 避難所開設初動マニュアル「作成およびスキル獲得」
コロナ対応受付 パーティション・アルミベッド組立
電源確保（発電機起動・配線・LED 照明直結点灯・電化製品への電源供給）
水確保（4つの水源：ミルクタンク・高架水槽・受水槽給水栓・応急給水栓）
断水時のトイレ（既設便器での処理方法、既設便器使用不可での処理方法）



間仕切り
大志小屋運に
12セット
48部屋分
並べる



拡大

間仕切り
(1部屋分)



補充ベッド

アルミベッド



発電機に給油、トイレ窓から屋運内に通線



非常時は14灯中6灯のLED点灯



2台の発電機と点灯中のハロゲン投光器

防災訓練記録集としてまとめ 地づ協 HP にアップ 「大志連区 防災訓練 記録集(第1～7回)」

<https://138daishi.org/2025/08/24/daishirenku-bousaikunren-kirokusyuu/>

① 募集チラシ集

<https://138daishi.org/2023/10/24/231024bousaikunren17-chirashi/>

② 訓練マニュアル集

<https://138daishi.org/2024/01/05/231022bousai-kunren-ichiran/>

③ 資料集・様式集

<https://138daishi.org/2024/01/26/r5siryoyousikisyuu/>

④ 記録動画集

<https://138daishi.org/2024/11/17/daishi-dougasyu-bousai-kunewn/>



防災訓練記録集

PW :

(4) 避難所運営マニュアルの作成

- ① 一番混雑するであろう開設初期に限定し、長期滞在への対応は考えない
(長期滞在に地域だけで対応できるわけがない → 公助に任せる以外ない)
- ② 人が押し寄せるような大規模災害を想定(少人数避難者なら市職員でなんとでもなる。
風水害2名、震度5弱以上で緊急初動部4名で対応)
→ R7 震度6弱(非常に強い揺れ)に変更
- ③ 具体的に示す(何が、どこに、どれだけあるか、どうやって使うか)

⇒ 7回分の訓練で得た知識・技術・ノウハウをもとに『大志連区 避難所運営 マニュアル』を作成しました。まだまだ不十分、順次充実して参ります。

<https://138daishi.org/2025/08/25/hinannjyo-unei-manual240914/>

避難所運営マ

ニュアル



PW :

(1) 大志連区 避難所運営 マニュアル

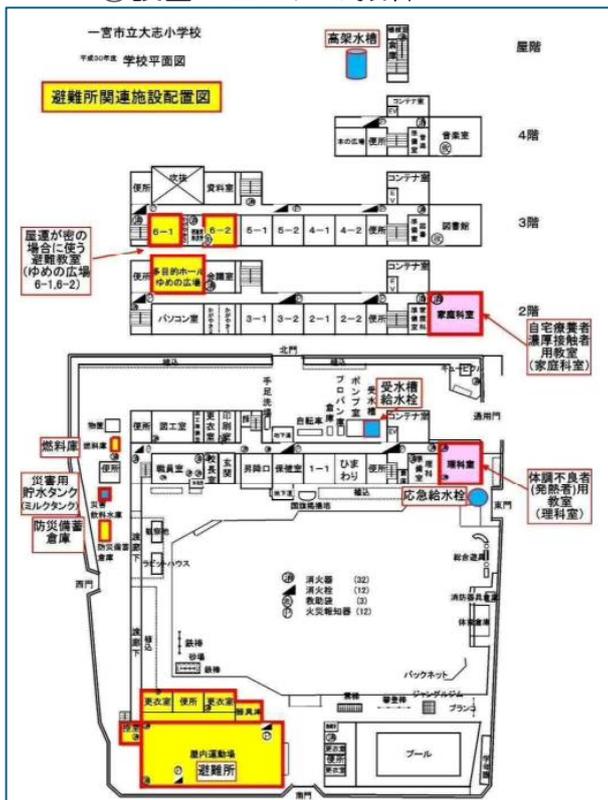
目次

- ①避難所設営 ⇒ [240914①避難所・設営](#)
- ②倉庫備蓄品 ⇒ [240914②備蓄品](#)
- ③水 ⇒ [240914③飲料水](#)
- ④電気 ⇒ [240914④避難所・停電時電気](#)
- ⑤トイレ ⇒ [240914⑤トイレ改](#)
- ⑦避難所受付 ⇒ [240914⑦避難所・受付](#)
- ⑧非常食 ⇒ [240914⑧非常食](#)
- ⑩防災情報 ⇒ [240914⑩防災情報](#)
- ⑮動画集 ⇒ [防災訓練 動画集](#)



大志連区避難所 (48室×2名)

①設営マニュアル抜粋



④停電時電気確保マニュアル抜粋

6.発電機1、2燃料補給・稼働

燃料補給

ガソリン缶頭部に付属の穴あけ器を使い2か所穴をあけ、漏斗を使いガソリンが漏れないよう注入します
※ガソリン補充は一宮市とガソリンスタンド間で協定あり

発電機起動手順

接続先機器全てのスイッチがOFFになっているのを確認してから稼働

- ①電流が100V側になっているか確認
- ②燃料コックを開ける
- ③エンジンスイッチを運転にする